

報道関係者 各位

令和7年8月28日
宗像市地域教育連携室

 宗像市	<p>ロボット世界大会準優勝の高校生による夢の授業！ 応募率10倍の話題講座</p> <p>むなかた子ども大学特設講座「エンジニアコース」</p>	
--	--	---

今年7月、ブラジルで開催された世界最大級のロボット競技大会「RoboCup 2025 SALVADOR」で、総合第2位という快挙を成し遂げた「宗像高校 電気物理部」が、“小学生に夢を届ける先生”として登壇する、むなかた子ども大学特設講座「エンジニアコース」を開講します。

講座では、世界大会で使用されたロボットの実演や操作体験に加え、国際大会に挑んだ現役高校生たちが、自身の開発ストーリーやチームでの葛藤や成長を伝えます。単なる実演や説明ではなく、“世界に挑んだ高校生のリアル”が詰まった、他にない学びの場です。

近年、急速に進化するロボット技術やAI、IoTとともに、「理科離れ」や「技術者不足」が懸念されています。経済産業省は、2040年にはAI・ロボット関連の人材が326万人不足する可能性があるとして発表しており、こうした課題への対策は急務です。

今回の講座は、30人の枠に対し約300人の応募があり、“同世代のロールモデル”との出会いを通じて、子どもたちの夢や挑戦心を育み、将来のエンジニアや技術者を目指す意欲を高める機会となります。

日時：8月31日(日)9:30~12:30

場所：福岡県立宗像高等学校 特別棟 2F 物理実験室
(宗像市東郷6丁目7-1)

対象：宗像市在住の小学生30人

内容：高校生による講義、ロボット操作の体験など

1)ロボット対人間(サッカーロボット操縦体験)

自動で動くサッカーロボットと、無線で操縦するロボットでサッカー対戦

2)シューティングゲーム

ピンポン球を打ち出して、的に入れるゲーム

3)物理に触れてみよう

ブランコをこぐと揺れが大きくなる仕組みと、コマがたつ仕組みを体験



《世界大会での様子》

【問い合わせ先】 ※ご取材いただける場合は事前にご連絡ください

宗像市 教育委員会 地域教育連携室 担当:占部 TEL: 0940-36-1169

携帯: 090-4348-2917